

2010年度 留学生のための芸術文化鑑賞会

恒例となった留学生のための芸術文化鑑賞会が9月26日（日）に開催されました。年々参加人数も増加し、今年度は留学生32人、引率教員2名で箱根方面に赴きました。最初に噴煙湧き上がる大涌谷を訪れました。道路渋滞のため十分な見学時間を取れなかったのは残念でしたが、“食べると7年寿命が延びる？”という黒卵に舌鼓を打ちました。次に、芦ノ湖遊覧船経由で、箱根関所の見学へと移りました。箱根関所は江戸時代の交通要所であり、復元された建築物、武具から当時の軍事上の背景を知ることができました。当日は天気にも恵まれ、すがすがしい気候の中、日本の芸術文化を堪能しました。



▲ 箱根関所にて

2010年度 冬の国際交流月 外国語スピーチコンテスト

12月22日（水）に町田キャンパス1203教室において、外国語スピーチコンテストが開催されました。第1部の日本語弁論部門では、日本文化学科3年の馮士懿さん（中国出身）が「日本で暮らして考えたこと」について述べ、優勝しました。準優勝は「私の夢」について話してくれた、人間福祉学科1年の張慶さん（中国出身）でした。スピーチ後の質疑応答では、中国と日本の文化について活発に意見交換が行われました。

第2部の外国語暗唱部門では、アメリカ大統領就任演説（リンカーン、ケネディ、オバマ演説）を暗唱しました。どの出場者も発音、パフォーマンスともにすばらしく、文化情報学科3年の焦艶萌さん（リンカーン演説）が優勝、文化情報学科2年の畑鶴南さん（ケネディ演説）が準優勝となりました。敢闘賞には健康栄養学科2年の曾明恵さん、日本文化学科2年の小松夏子さん、文化情報学科2年の横井里美さん、福谷瞳さんが選ばれました。



▲ 2010「外国語スピーチコンテスト」出場者
後列左から曾明恵さん、福谷瞳さん、横井里美さん、小松夏子さん
前列左から張慶さん、馮士懿さん、焦艶萌さん、畑鶴南さん

国際交流センターの活動

- ・ 国際交流プログラムの実施
- ・ 言語サロンの実施
- ・ 国際交流月（6月・12月）イベントの実施
- ・ バザー“100円市”の実施
- ・ チューター制度の実施
- ・ 留学生のための芸術・文化鑑賞会の実施
- ・ 留学生ガイダンスの実施
- ・ 留学生パーティの実施
- ・ 留学生相談
- ・ 留学生および教員用「留学生の手引き」の発行
- ・ 「センター通信」「国際交流センター報」の発行

2010年度中国人留学生による中国語教室

全18回開催され、地域住民の方10名が修了証を手に入れました。授業については、「雰囲気良かった」「中国語に親しめた」「これから中国を旅してみたい」等の声が寄せられています。講師に当たった李喃さん（大学院2年）、趙洋さん（文化情報学科4年）、焦艶萌さん（同3年）、田雨さん（同）からも、自分の勉強にもなり、地域の方々と交流できたことが嬉しかったとのコメントが寄せられました。



▲ 修了パーティー

国際交流センター構成員よりメッセージ

◆ 国際交流センター員

◇森 朋子 センター長

人と人がコミュニケーションする際に、最も強力な武器は「ことば」です。学生時代には、母語の力を磨くと同時に外国語をひとつ身につけましょう。世界が大きく広がるはずですよ。

◇畝部典子 副センター長

国際交流の種は、とても身近なところに見つかります。あなたの隣に座った留学生に一言声をかけてみてください。その出会いに国際交流のヒントが隠れているかもしれません。まずは「異文化について知りたい」というところから始めてみましょう。

◇海野知紀

センターの企画する行事を通して、みなさんの国際交流をサポートします。どうぞ気軽に相談ください。

◇鈴木知佐子

国際交流センターでは様々な活動を通して、留学生と交流できる場を用意しています。気軽な気持ちで参加してみてください。きっと、新しい発見があるかもしれません。

◇新開よしみ

センター設立6年目の今年も、さまざまな企画を通して留学生・日本人学生・地域住民・教職員の方々と交流したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◇澤田雅彦

異なる文化の中で暮らしてきた人と交流することは、少し勇気がいるかもしれませんが、素晴らしいことです。そのお手伝いが少しでもできれば良いと思っています。

◇花田朋美

「こんな時お国ではどうするの?」と身近なことからおしゃべりしてみましょう。思わず「へえ~!!」と言ってしまうような驚きと新しい発見があるはずですよ。

◆ 事務局・学生支援グループ

◇田中 仁

留学から得られる宝物は、その国の人の心に触れ、考えを知り、技を学ぶことで手に入れることができます。それは、あなたを今まで以上に魅力的な人間に変えるでしょう。

◇李 慧瓏

国籍や文化を超え、さまざまな人と声を掛け合って、積極的に交流できることを願っています。国際交流センターは皆さんを応援します。

海外協定校との交流について

2011年度4月には、本学の協定校である吉林華橋外国語学院（中国・長春市）より3名、釜山女子大学（韓国・釜山市）より7名の3年次編入生を迎えます。本学だけでなく日本に住むこと自体初めてですので、各方面でのサポートをよろしくお願いいたします。

また、今年度も協定校との間で様々な交流プログラムを予定しています。プログラムごとに掲示等でお知らせしますので、是非ご参加下さい。

◎各募集のお知らせ

★言語チューター（教える人／習う人）

中国語、韓国語、日本語を学びたい学生が、それらの言語を母語とする学生と1対1で勉強する制度です。

「習う人」の応募資格は、日本語の場合のみ、学部1・2年生の留学生に限られます。「教える人」の応募条件は以下の通りです。

中国語：中国語を母語とする学生

韓国語：韓国語を母語とする学生

日本語：日本語を母語とする日本語教員養成コース履修生
国語科教員免許課程履修生、日本語ゼミ生

★科目チューター

学部1・2年次に在籍する留学生のための制度です。履修科目に困難が生じた際に、同じ科目を履修している（または履修したことがある）学生を科目チューターとして、一緒に勉強することができます。

★日本語会話パートナー

日本語を母語とする学生と留学生が、自由に楽しく交流するための制度です。応募条件はありません。

★アメリカ・フロリダ州の大学生とのメール交換

Florida International University(フロリダ国際大学)で日本語を学ぶ学生とメールを交換する制度です。使用言語は、日本語と英語のどちらかを選ぶことができます。

★国際交流会

国際交流のイベントや行事の企画・運営をする学生の会です。活動を通じて、友達の輪を広げませんか!?

各募集の申込みは所定用紙にて事務局・学生支援グループまで

◎地域の方へ

2011年度も“中国人留学生による中国語教室”を前後期各9回、計18回の予定で開催致します。また、地域サポーターやホストファミリーも募集しております。詳しくは、大学事務局・学生支援グループへお問い合わせ下さい。ご応募、お待ちしております!

◎お知らせ

◆ 国際交流センター・バザー “100円市” 開催!

恒例の国際交流センター・“100円市”を今年も開催します。収益の半分は国際交流会の活動費に充て、残りの半分はユニセフ等に寄付します。お早めにどうぞ!!

日時：4月7日（木）10:00~16:00

場所：町田キャンパス 国際交流プラザ

◆ 英語サロン開催!

マーク・ルイス先生と楽しく英語でおしゃべりしませんか!! 英語力不問! お気軽にご参加下さい!

日程：4月20日・27日 5月11日・18日・25日

6月1日・8日・15日・22日

時間：昼休み

場所：町田キャンパス（詳細掲示板にて）

*申込不要!!